

わき 社協だより

2022
1/15

vol.152

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel：0827-52-8644 Fax：0827-53-2822
E-mail：wakisha@mx52.tiki.ne.jp
http://wakisha.jp/ ©印刷：有限会社 広瀬印刷



昨年の12月17日、JR和木駅・丸久和木店前で共同募金の街頭募金を行いました。
昨年は新型コロナウイルスの影響でできなかった分、今年は和木中学校の生徒10名を含む
総勢21名のご協力のもと、たいへん賑やかな募金活動となりました。
ご協力してくださったたくさんの町民の皆さま、本当にありがとうございました。

相談ごとは…

なにか困ったことが
あれば右記まで。

■毎週水・金曜日■
9:00~16:00
☎52-1616
お気軽にご相談ください。

子育てサロン たんぽぽ

たくさんの参加を
お待ちしております

- 2月16日、3月16日、4月20日 (10:00~11:30)
- 和木2丁目第3集会所
- 会費 100円 (1家族)

子ども食堂わきっちゃん

日時：2月19日、3月19日、4月16日
(毎月第3土曜日11時30分~12時受付)

場所：安禅寺 (和木1-6-18)

参加費：子ども 無料、保護者 300円

その他：先着15名 (当日受付も可能ですが、準備のため3日前までに
事前申し込みをお願いします。)

問合せ：わきっちゃん事務局 (☎090-7136-8957)

おいしいカレーは
いかがですか？



「エコキャップ収集」 終了のお知らせ

社協では「エコキャップ収集」を実施し、多くの皆さまからご協力を頂いて参りましたが、このたび令和4年3月末をもちまして「エコキャップ収集」を終了させていただきます。
これまで本当に多くの皆さまにご協力を頂き、誠にありがとうございました！

年頭にあたり



和木町社会福祉協議会

会長 湯浅 正行



新年あけましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの感染により諸事業を中止せざるを得ないこととなり、皆様方にはご心配、ご迷惑をおかけしました。今年も予断を許さない状況の中であり、諸事業の開催が危ぶまれています。一日も早い終息を願うものであります。

また、昨年も全国各地で大変な災害がありました。近年、毎年のように災害があり危惧しています。被災地の一日も早い復興を願うものであります。

こうした中でも、ボランティア連絡協議会をはじめ民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、婦人会、自治会連合会の皆様には社会福祉協議会の運営に對しまして深いご理解のもと多大なるご支

援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年の少子高齢化、核家族化等の社会構造の変化により近隣関係の希薄化で地域のつながりや支え合いの関係が難しくなってきたております。人々が直面する生活課題、福祉課題も多様化、深刻化しています。

このような中でも、和木町では、地域包括支援センターにおいて「おたがいさま計画」が推進されています。社会福祉協議会も、この計画に参画し地域福祉活動に邁進してまいります。

本年も、町行政の指導のもと各団体のご協力を得ながら、安心して暮らしていける町づくりに努めて参りたいと思っておりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

謹んで新春のお慶びを申し上げます



和木町民生委員児童委員協議会

会長 竹本 講治



皆様方には、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、町行政、社会福祉協議会をはじめ、地域住民の皆様方には、民児協活動に深いご理解とご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和3年は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症により、若干の慣れはあったものの皆さんも少なからず影響を受けられたのではないかと推察いたします。

私たちも多くの行事や事業が予定変更となりましたが、オリンピック・パラリンピックは、無事に開催され、選手の活躍に心打たれたものでした。

昨年末、我が国では感染が抑えられているようですが、世界の各地で変異株オミクロンが猛威を奮っており、まだまだ予断を許さない状況にあります。

これからも私たちにできる基本的な感染防止に努めてまいります。

民児協では、昨年4月から安禅寺さんのご協力をいただき、居場所づ

くりを主目的とした、こども食堂「わきっちゃん」の取り組みを始めました。まだまだ、認知度が低いところですが、毎月第3土曜日に実施しています。是非一度、お越しください。

今年は、3年に一度の民生委員児童委員の改選の年にあたります。民生委員児童委員の活動は、とかく大変だと思われがちですが、たくさんの方との出会いや交流は、自身の生活を豊かにしてくれることもありま。お声がかかったおりに、是非前向きにお考えいただきますようお願いいたします。

この任期中は、コロナ感染症の影響により、私たちの活動も制限を受けましたが、残す任期、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけることを念頭において、微力ではございますが頑張っております。

何か気がかりなことがございましたら、お気軽にお声掛けください。

新しい年がより良い年になりますよう、共に頑張っております。

社協より にゅ～すをお届けします



★社会福祉に貢献★ 晴れの受賞おめでとうございます♪

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため「第71回山口県総合社会福祉大会」は中止となりましたが、和木町から次の方々が表彰をされました。(順不同・敬称略)

☆ 山口県知事表彰

(社会福祉事業功労者)

村上 哲生

☆ 山口県社会福祉協議会長表彰

(社会福祉事業協助者)

秋嶋 里美	竹林 康枝	金本 節子	藤田 栄子
大坪 恵子	岡村 幸子	中本 祐輔	龍永 亮彦
榊 栄子	杉野田鶴子	中磯 和子	野崎 清子
仄岡 裕美	松本 保子	村上 絢子	池田 洋子



これからもご活躍を期待しています。



山口県選奨受賞!!



昨年の11月17日、山口県で最高の表彰である「選奨」を、通地 巖さんが受賞しました。

通地さんはふれあいいきいきサロンの立ち上げをはじめ、長きにわたりボランティア連絡協議会副会長や

民生委員児童委員を務めるなど、和木町の地域福祉向上に大いに尽力されました。

この度の栄誉ある受賞、誠にありがとうございます。

これからもご尽力くださるようよろしくお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

和木小学校五年生(61名)の児童たちが、町内の高齢者に宛てた年賀状を作成しました。スマホやタブレットの普及で、昔に比べると手書きでの文章や絵での人とのつながりが少なくなりました。日本の良き風習でもあるこの年賀状を手書きで送ることで、地域の高齢者の方々に安らぎを与えるとともに、児童たちも、この伝統を感じられたと思います。

ご協力してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。



親睦研修会

12月19日(日)、総合福祉会館で和木町手をつなぐ育成会の親睦研修会が開催され、クリスマスとお正月に合わせたリース作りを行いました。コロナ渦の影響で久しぶりに会ってお話しする会員さんや新しく入会された会員さんなど、にぎやかに親睦を深める良い機会となったようです。



福祉体験学習 ～和木小学校～

11月9日、和木小学校4年生(74名)が福祉体験学習を行いました。社会福祉協議会についての講話ののち、高齢者疑似体験や車いすの体験の中で、介助する側と介助される側の思いを感じ取っていただきました。



図書購入費の贈呈

小学校及び中学校の図書充実の支援を目的として、図書購入費として金一封を贈呈しました。

共同募金配分金事業の一環で、小学校・中学校の児童・生徒のご協力による箱募金や街頭募金、企業・商店の法人募金等、町民の皆様からお寄せいただいたあたたかい赤い羽根の寄付金が、このような形で和木町の社会福祉事業に役立てられています。



和木小学校

日赤社資募金へのお礼

日本赤十字社の社資募金は、今年度も婦人会の皆さんと、一部自治会の皆さんのご協力により、5月初日より末日まで行いました。その結果、戸別募金653,500円、法人募金64,000円の、合計717,500円となる、善意の募金額となりました。この募金はさっそく、日本赤十字社山口県支部に送られ、赤十字活動に有意義に使われることとなります。

皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



和木中学校

「アルミ缶の収集」にご協力をお願いします！

★社会福祉協議会では、収益を「社会福祉事業」に充てる事を目的として、毎週火曜日の午前中、7名のボランティアさんにご協力をいただき、アルミ缶の「収集・分別・プレス・売却」等の作業を実施しております。



< 町内21箇所に設置している回収箱 >

年間約10トンのアルミ缶を売却し、売却して得た収益（約百万円／年）は主に下記の事業に使わせていただいております。

- ・地域活動支援センター（※）の運営費の一部として
- ・介護用電動ベッドの購入、消毒代
- ・社会福祉協議会に登録しているボランティアさんの活動保険料
- ・修学旅行等の行事の際の児童生徒援助（小学校、中学校）
- ・赤ちゃん絵本の贈呈

社会福祉協議会からのお願い

「ガラス瓶、ペットボトル、カセットガスボンベ等のスプレー缶、煙草が入ったアルミ缶、弁当の残り」等がアルミ缶回収箱に入っている事が時々あります。

アルミ缶以外のものは、缶プレス機の損傷や爆発などにつながる恐れがありますので、アルミ缶回収箱には「アルミ缶以外のもの」や「煙草が入ったアルミ缶」は投函しないようご協力をお願いします。

また社会福祉事業の財源確保のため、引き続き「アルミ缶の収集」にご協力をいただきますよう、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。



< 主なる異物 >

（※）地域活動支援センターとは、障がいを持った方々の社会的な活動や経済的な自立を促し、障がい者の社会参加を図る為の施設です。

社協では、こんなことをしています



心配ごと相談

●サービス内容

ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。※秘密厳守

●対象者

町内在住の方

●実施日

毎週水・金曜日

●利用者負担金

無料

●備考

和木町総合福祉会館相談室
和木町和木 2-15-22 ☎52-1616



在宅ねたきり 高齢者介護者援助

●サービス内容

在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を感謝激励する。

●対象者

在宅ねたきり高齢者の介護者

●実施日

毎年12月

●利用者負担金

なし

●備考

支給金額 10,000 円／年



葬祭事業

●サービスの内容

葬祭事業の助言

●対象者

一般

●実施日

随時

●利用者負担金

町内実施（単価表の範囲内）
町外実施（利用施設の単価による）

●備考

機材の貸し出し



低所得者援護事業

●サービス内容

低所得世帯に対して、援助する。

●対象者

低所得世帯

●実施日

定時

●利用者負担金

なし

●備考

小中学校修学旅行、中学校グリーン
スクール・スカイスクール



赤ちゃん絵本贈呈

●サービスの内容

乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。

●対象者

0歳児

●実施日

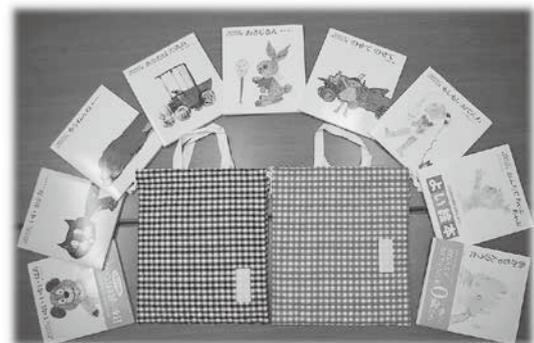
年4回

●利用者負担金

無料

●備考

絵本2冊（手さげバック付き）



ぼらんていあのお部屋



迎春



和木町ボランティア連絡協議会 会長 井原 洵子
皆様には、今年こそはと希望に満ちた新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

コロナ禍の為に二年間、行事もなく淋しい年でした。やっとコロナから解放されるかと願っていましたが、又「オミクロン株」が蔓延しそうに心配です。

ボランティア連絡協議会のグループでは未だに活動出来ない、グループもあり残念です。私の所属するつくし会も三ヶ月は業者さんに委託して配食して頂きました。

利用者の皆様の癒しとなればと折り紙で折った季節のものをお弁当に付けさせて頂きました。折り紙作りに気持ちよく協力頂きました、皆様に心よりお礼申し上げます。本年も頑張る折り紙の思いです。

折り紙は「思考力、想像力、運動、記憶力、空間認知」五つの機能が向上して脳がみるみる若返るとの事です。折り紙をしてみたい方のご参加をお待ちします。

今年こそコロナの収束と、ボランティア活動が出来ます事、皆様がボランティアに興味を持って参加して下さいる事を願って頑張る参ります。どうぞボランティア連絡協議会を今後共よろしくお願い申し上げます。

福祉会館清掃

和木町ボランティア連絡協議会では毎年夏と冬に福祉会館の清掃を恒例の行事としていますが、今年はコロナ渦で夏は実施することができませんでした。少し落ち着きを取り戻したこともあり、冬の清掃を実施しました。

皆様、慣れた手つきで熱心に作業をして下さり、予定時間内にとても綺麗になりました。

おかげさまで新年を気持ちよく迎えることができます。ありがとうございました。



大竹市・和木町ボランティア連絡交流会

11月18日(木)に大竹市で「大竹市・和木町ボランティア連絡交流会」が開催されました。コロナ渦ということで、昨年は開催を見送られましたが、今年は感染対策を徹底して頂き、音楽鑑賞が行われました。

廿日市市大野町にお住いのご夫婦ユニット「げんきなこ」。パーキンソン病のご主人が作詞・作曲・映像制作をされ、奥様の素敵なトークや歌声で感動に包まれました。「～蜂ヶ峰思い出はきらら～」という和木町の曲も演奏され、交流会とはなりませんでしたが、共に感動を共有し、来年こそは例年通りの開催ができるよう、心新たにボランティア活動に邁進してまいります。



緊急募集!! 掲示板

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします (清和会)

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。
※アルミ缶以外のものは入れないようお願いいたします。

(缶ペコグループ)

点訳ボランティアの仲間を募集しています。

(点訳すばるの会)

手芸が好きな方でボランティアをしたい方を、男女問わず募集します。毎月第二・第四金曜日に集まって活動します。(エコクラフト)

ぼらんていあのことならボ連協へ→ ☎52-8644 (社会福祉協議会内)

新しい生命

～赤ちゃん絵本の
プレゼント～



民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんの
かわいいお顔を癒されてください。
※申込用紙は社協窓口にあります。



陽(はる)くん



康希(こうき)くん



七緒(なほ)ちゃん



奏志郎(そうじろう)くん



結香(ゆいか)ちゃん



歓吉(かんきち)くん

寄付のお礼

(令和3年10月1日から12月31日現在 順不同)

一般寄付	香典返し
山口県東部ヤクルト販売(株)様 4,000円	森川 淑子様 100,000円
M・F様 10,000円	上岡 正則様 金一封
野村 邦光様 20,000円	高山 信子様 50,000円
大谷 陽子様 金一封	宮本 肇様 50,000円



社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。

掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会(☎52-8644)までご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

◎より充実したわき社協だよりをお届けする為に、紙面について皆さんのご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうしてみてもは？等、皆さんの声をお届けください。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会
TEL (0827)52-8644
FAX (0827)53-2822

までお願いします。

あしあと

あけましておめでとございます。今年も社協ならびに職員一同、どうぞよろしく願います。

新年早々、新型コロナウイルスの感染が瞬く間に広がっています。年末年始と、今年はゆっくりできるかなと思われた方もたくさんいるかと思えます。しかし蓋を開けてみると、とんでもないことになってしまっています。手洗いやうがい、マスク着用などが当たり前の日常になってきていると思っても、収束どころか勢いを増した感があり、恐ろしいウイルスだなと再認識させられた状況です。

皆さんも常日頃から感染防止対策を強く心がけているかと思いますが、今一度気を引き締めて行動していくようにしましょう。

(画)